

# 自治協ニュース

第2801号  
発行者  
八本松小学校区  
住民自治協議会  
H28. 5. 20

## 新たな重点活動へ 地域の課題解決に

### 自治協 自治会等地域組織との連携を強化

#### 平成28年度総会 長期計画の実践を総括

4月24日 住民自治協議会は八本松地域センターにおいて構成員98名の参加により住民自治協議会総会を開いた。

当協議会は発足時(2013年)に5年後を目標とした「ベースづくり長期計画2017」で新たに「防災対策の強化」と「やすらぎ・いやしの環境整備」の推進を定め、市の補助事業を活用し重点活動として取り組んできた。

しかし、構成員からその取り組みにおいて自治会等地域との連携が不十分のまま進め

#### 地域との連携を強化 組織の基盤づくりへ

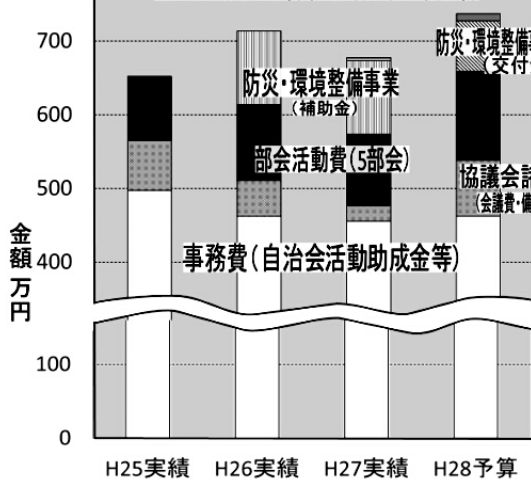
中曾会長は自治会等地域との連携が不十分であったことを認め、現在進めている重点活動が定着するよう今後、地域との連携を密にして実施するので推進への協力をお願いした。また、地域の課題解決については、今年度の新たな重点活動に「地域の課題解決に向けた意見集約」を掲げており、この活動を通し自治会等地域組織との意思疎通を密にし地域の課題解決に努力したいと述べた。

その中で町ぐるみの対応が必要なものがあれば新たな重点活動として対応する姿勢を示した。

#### 今年度予算額737万円

本年度予算は過去の徹底した財務管理により補助金なしで737万円が実現。特に重点活動の推進には新たに協議会単独の補助事業を組み込むなど積極的な予算が示された。

過去3年間の予算執行額と本年度予算



#### 皆さん積極的なご参加を 各部会の本年度主要行事

年月日	行事名	開催場所
6月5日	市民スポーツ大会陸上の部	アクアパーク
7月16日	グラウンドゴルフ大会(市民が予選)	八本松市民グラウンド
7月or8月	ゆーすふるサタディ	未定
8月21日	市民スポーツ大会球技の部	アクアパーク他
10月2日	みんなの運動会	八本松市民グラウンド
11月13日	グラウンドゴルフ大会(ファミリー大会)	八本松市民グラウンド
11月20日	八本松ふるさと文化祭	八本松地域センター
11月22日	子ども安全の日	八本松小学校区全域
12月4日	地域安全マップ作り	八本松西集会所
2月5日	八本松小学校区とんど祭	八本松小学校
年間6回	学校5日制行事	八本松地域センター等
通年	児童登下校時の見守り	八本松小学校区全域
年間6回	夜の見回り活動	八本松小学校区全域

#### 登下校時見守り表彰

総会の場において、永年子どもたちの登下校時の見守り活動に尽力した。力された赤木(上)今井(中)中崎(下)の各氏に高橋防犯部会長から感謝状が贈られた。



# 備えあれば憂いなし 防災資機材の充実を

## 独自の防災予算40万円で 下組総合自治会自主防災会



資機材倉庫の防災用品を確認した自主防災会関係者の皆さん(かつえ坂第2公園)

下組総合自治会自主防災会総会は4月17日約70名の役員等関係者による総会を実施した。この地域は八本松中学校等指定避難所から離れていることから小型発電機やレスキューシート等避難所で使用する防災用品も備えている。今回の総会に合わせ出席者は資材倉庫

で備蓄した資機材を確認したのち、更に充実させるべき備品をグループ討議で洗い出した。その結果、特にテント、ブルーシート、段ボール、簡易トイレ及び熱源や井戸水等水の確保に要する備品等が報告され、今後役員会で検討し当防災会の予算の範囲内で整備される

# もしも、自分の地域で避難所が開設されたら？

## 避難所運営の机上訓練を実施 八本松西会吉地区自主防災会

4月24日八本松西(宗吉東・南及び宗吉北)地区自主防災会は防災会役員・班長を対象に市社会福祉協議会と市危機管理課の担当者を引き連ね難所運営の机上訓練を実施した。当地域は指定避難所から遠く、近くの適切な施設の利用が必要なことから宗吉第1集会所(75名収容)を避難所に想定し約40名の委員と班長さんは5グループに分れ訓練を実施。参加者は収容人数以上の避難者や

多数の駐車場利用者への対応を現場の実態を考慮し議論のうえ机上の平面図に配置していた。最後の発表ではグループの皆さんで知恵を出し真剣な協議ができたことや事前にシミュ

こととなった。また、オブザーバーとして招かれた市危機管理課の梅係長は、「市でも家庭でも備蓄できないものの整備が必要」と述べた。

最後に、今年度新たに防災会長に就任した恵下田会長は、「多くの方に熱心に討議していただき有りがたい。皆様の行動力と知恵を借りながら自主防災を進めたい」と抱負を述べた。

# 避難経路を实地で確認 クイズで知った正しい行動



消火器の使用方法を学ぶ子どもたち

の協力を得て防災訓練を実施した。約50名が防災マップに記載の避難経路を通り八本松中央集会所へ集合。安否確認をした班長から避難者情報が防災長へ伝達。室外では初期消火・応急手当・搬送訓練が行われ、室内では講習と防災クイズが行われた。参加者は災害時

八本松中央地区自主防災会は3月26日消防署西分署

実際の人の動きで避難所運営訓練が実施される予定。



グループごとに指導する市社協の豊島さん(右)

レーションしておくことが重要との意見が出された。講師の市社協の豊島さんは「地域の繋がり強い町は災害にも強い、日頃から地域のコミュニケーションが大切」とコメント。5月22日にはこの集会所で一般住民の参加も得て

# 八本松中央地区 自主防災会

初動のクイズで知っているつもりで知らなかったことに驚き、自分の命を守る災害時の行動を学んだ。



災害時の行動について学ぶ参加者の皆さん

# 地域の声

八本松南集会所そばの大曾場児童公園の運動場で最近硬いボールで遊ぶ子どもたちが増え、柵越えたボールで付近の建物に損傷が出ています。「固いボールで遊ぶ場合、人に怪我をさせたり、近くの物を壊さないよう気を付けて下さい」(八本松南地区自主防災会)